

# 土のうによる水防対策



葛飾区都市整備部



## 台風や大雨に備え、事前準備で安全・安心!

近年、大気が不安定になることが多く、降雨時間が短いものの時間あたりの降雨量が非常に多い局地的大雨(ゲリラ豪雨)が各地で多発しています。

こうした局地的大雨の多発に伴い、誰でも必要な時に土のうを取出し利用できる「土のうステーション」を地区センターや公園などに設置しました。

大雨に備え、事前に「土のう」を準備しておくことで、いざという時の浸水に備えることができます。

### 1 台風やゲリラ豪雨の事前準備について

台風やゲリラ豪雨の浸水被害の恐れがある場合、土のうを使って迅速に対応を行えば、浸水被害は最小限にとどめることができます。

#### ○土のうを積んで浸水防止

浸水への備えは事前の準備が大切です、ご近所で協力し合って早めに進めましょう。土のうは、普段から必要数を確保しておきましょう。

#### ○浸水しやすい地域なのか把握しておきましょう

浸水しやすい地域であるかは、地盤が周囲より低くなっているなど地形的な特徴が大きく影響します。

葛飾区では、下水道施設の処理能力を超えた大雨が降った場合に想定される浸水区域を、葛飾区公式ホームページで公開しております。

【都市型水害に備えて】

[http://www.city.katsushika.lg.jp/\\_res/projects/default\\_project/\\_page/001/004/780/nakagawa.ura\\_s.pdf](http://www.city.katsushika.lg.jp/_res/projects/default_project/_page/001/004/780/nakagawa.ura_s.pdf)

## 2 土のうステーション(土のう置場)について

区では、大雨による冠水や浸水などの被害を未然に防ぐために、どなたでも自由に土のうを取り出せる「土のうステーション」を区内25箇所に設置しております。  
(設置場所は、5・6ページをご覧ください)

必要な方は、そこから必要な時に自ら運んで設置してください。使用後は次に備えて日光や雨に当たらないように保管してください。(土のう工法及び保管方法は、3・4ページをご覧ください)

なお、土のうの中身は砂(重量5kg程度)が入っておりますので、運搬の際には軍手や汚れてもよい服装で行ってください。また、車両などで運搬する際にも、ブルーシートを用意するなどしてください。



私たちが守ります!

土のうくん



### 3 土のう工法について

#### ●ブルーシートを使うと効果的

土のうを直接置く前に、ホームセンターなどで販売しているブルーシートやお手持ちのレジャーシートを敷きます。その上に土のうを積み重ねてシートで土のうを包み込むと止水効果があがります。



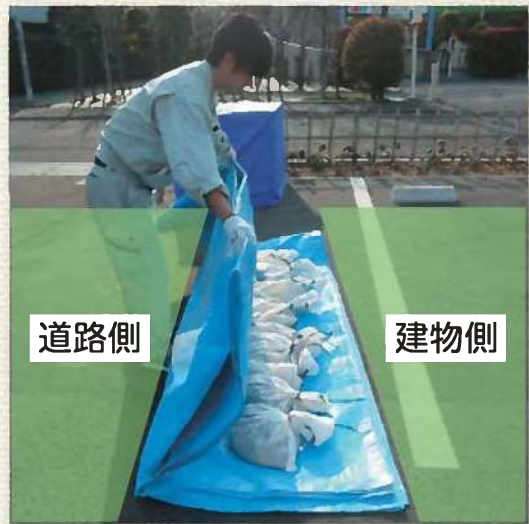
土のうステーションから必要数の土のうを運びます。



ブルーシートを用意し、土のうを並べます。



重しとして土のうを上に乗せ完成。



ブルーシートを道路側から建物側へ包みます。

## ●ドアの前への設置方法



土のうの結び目を建物側にして、重ねて並べていきます。



シャッター前への設置例

### ●「土のう」の再利用について

- ①水に濡れた「土のう」は、天日で乾かします。
- ②乾いた「土のう」は固まっているので、足で踏むなどして、中の土をほぐしてください。
- ③やわらかくした「土のう」は、再利用できます。

### ●「土のう」の保管方法について

- ①「土のう」の保管場所は、「すのこ」を敷くなど風通しを良くしてください。
  - ②保管場所は、雨に濡れない場所かシート等で養生してください。
- ※「土のう」の回収処分は行っておりません。  
あらかじめご了承ください。

## 4 ごみ袋による簡易水のう工法について

東京消防庁のホームページには、「土のう」の代わりに家庭にあるものを使って、いくつかの簡易水防工法が掲載されています。そのひとつに家庭で使用しているゴミ袋に水をいれ、「土のう」の代わりにする例が紹介されています。参考にしてください。

### ①簡易水のう

40リットル程度の容量のゴミ袋を二重にして中に半分程度の水を入れて閉めます。

ゴミ袋の強度が不足する場合は、重ねる枚数を増やします。

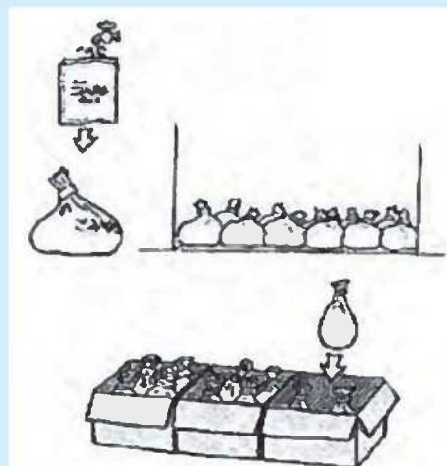
出入り口などに隙間なく並べて使用します。

二段重ねできないので、10cm程度の水深が限度です。(買い物ポリ袋でも代用できます)

### ②簡易水のうと段ボール箱の併用

①の水のうを段ボールに入れ、これを連結して使用します。

水のうだけの場合に比べて強度が増し、中に詰める水のうも積み重ねて使用することができます。



(東京消防庁のホームページから引用)

## 5 土のうステーション設置場所



お近くの土のうステーションをご利用ください。

使用した土のうは各自で保管してください。



## 6 土のうステーション設置場所一覧

番号	設置場所	住所
1	西水元地区センター 入口右側	西水元5-3
2	水元スポーツセンター公園 南側交差点入口付近	水元1-23
3	東金町地区センター 入口付近	東金町5-33
4	理科大前交差点 駅寄り歩道部	東金町1-6
5	新宿防災コミュニティセンター 駐輪場後ろ	新宿5-20
6	柴又地区センター 入口付近	柴又1-38
7	高砂地区センター 東側道路沿い	高砂3-1
8	細田公園 南側道路沿い	細田4-23
9	亀有公園 北側入口付近	亀有5-36
10	中道公園 北側入口付近	西亀有1-3
11	南綾瀬中央公園 北側入口付近	堀切7-8
12	お花茶屋図書館 地区センター側階段下	お花茶屋2-1
13	青戸地区センター 南側駐輪場付近	青戸5-20
14	堀切二丁目公園 北側入口付近	堀切2-44
15	道路補修課 駐車場入口付近	立石4-34
16	篠原公園 北側入口付近	四つ木4-13
17	渋江公園 南側入口付近	東立石3-3
18	木根川中央公園 防災倉庫裏	東四つ木3-47
19	諏訪野公園 東側植栽内	高砂1-7
20	奥戸二丁目公園 北側植栽内	奥戸2-31
21	東立石緑地公園 北側入口植栽内	東立石4-5
22	西新小岩五丁目公園 川側入口付近	西新小岩5-2
23	新小岩公園 駅側入口付近	西新小岩1-1
24	新小岩北地区センター 駐輪場付近	東新小岩6-21
25	小松南小学校 南側校門横	新小岩2-25



土のうや水防に関するお問い合わせは

葛飾区 都市整備部 調整課

**Tel : 5654-8374**



この冊子は、印刷用の紙へリサイクルできます。

平成31年4月発行